

**エンジニアのための環境エキスパート検定試験  
試験会場申請ガイドンス  
平成29年度(保存版通年使用)**

---

## contents

1. ACSPとエンジニアのための環境エキスパート検定試験について	1
2. エンジニアのための環境エキスパート検定試験の概要	2
3. 試験会場の新規申請	5
4. 試験実施責任者の役割と試験運営の流れ	7
5. 試験会場認定基準	9
7. プライバシーポリシー	12
8. 様式第1号 試験会場申請書(新規)	15
9. 様式第2号 試験会場施設報告書	16
10. 様式第3号 試験会場に関する資料1(写真1)	17
11. 様式第3号 試験会場に関する資料1(写真2)	18
12. 様式第4号 試験会場に関する資料2(案内図)	19
13. 様式第5号 認定事項変更届	20
14. 様式第6号 試験実施責任者変更届	21
15. 様式第7号 公式ガイドブック購入申込書	22

# 1. ACSPとエンジニアのための環境エキスパート検定試験について

## → 一般社団法人コンピュータ教育振興協会(ACSP)について

一般社団法人コンピュータ教育振興協会(以下、ACSP)は、平成21年2月に設立された非営利法人です。ACSPでは、「エンジニアのための環境エキスパート検定試験」以外にも、「CAD利用技術者試験」「エンジニアのための環境エキスパート検定試験」「Space Designer検定試験」などの検定試験の主催・運營業務、職業紹介サイト「ACSP Job Road」や情報提供サイト「Tech-α」の運営などを行い、事業を通じて学生・社会人の自己啓発意欲向上や就・転職などの支援活動を行っております。

ACSP Webページ <http://www.acsp.jp/>

## → エンジニアのための環境エキスパート検定試験について

現代社会は、地球温暖化対策、省エネルギーなど「環境」に関わる活動が重要視されています。そのような状況の中で、特にものづくりに携わる企業では、設計者はもちろんのこと、営業や広報・宣伝など幅広い部門で環境知識が必要となってきます。また、ものづくり企業へ就職を希望している学生も、就業前に最低限の環境知識を身に付けることは、重要な要素となっています。

そこで、「エンジニアのための環境エキスパート検定試験」では、ものづくりの視点から環境問題を取り上げます。具体的には、環境問題を「科学技術と解決プロセス」の角度から理解し、必要な知識を身につけ、将来ものづくりの現場でそれらの知識を利活用してもらうことを目的としています。

エンジニアのための環境エキスパート検定試験公式Webページ <http://www.acsp.jp/kankyo/>

## 2. エンジニアのための環境エキスパート検定試験の概要

### ➔ 実施団体

主催：一般社団法人コンピュータ教育振興協会（ACSP）

### ➔ 試験名／資格

検定試験名： エンジニアのための環境エキスパート検定試験  
英語名：Certification of Environmental Expert for Engineers  
資格名： ①環境エンジニア1級  
②環境エンジニア2級

### ➔ 受験資格

制限はありません。

### ➔ 受験試験区分

#### ①個人/団体受験

試験センターが設定した会場での受験。受験料を受験者自身が払い込む「個人受験」と、団体でバウチャーを購入する「団体受験」（申込み手続きは受験者自身で行う）があります。

#### ②内部受験

特殊会場として認定登録された教育機関・企業内で、内部の受験者のみを対象とした受験  
※本ガイダンスは、②の試験会場を希望される教育機関・企業様向けとなります。

### ➔ 受験料

6,000円＋消費税

### ➔ 受験対象者

- ・工学系、環境系の学生（大学、高専、専門学校など）
- ・製造系企業に就職・転職を希望されている方
- ・製造系企業に在籍して1～2年程度の方

### ➔ 試験の方法と科目

#### ▶ 出題内容

試験問題は1級・2級共通

▶ 出題方法

マークシート形式による多肢選択方式および真偽方式（100問）

▶ 出題比率

3肢択一方式：28問／多肢選択：72問

▶ 検定試験時間

80分

※50分経過後から試験終了10分前、解答用紙、試験問題、受験票を提出すれば退出が可能（ただし一度退出すると再入室はできない）

▶ 科目

分野	章立て	科目
地球環境問題	地球環境問題の概要	地球温暖化
		環境汚染や環境破壊
		森林破壊
		廃棄物
		生物多様性
環境問題への対応	環境問題への対応	世界の対応
		国内の対応
		企業の対応
		エンジニアの対応
		環境ラベリング
地球温暖化防止	地球温暖化防止への取り組み	国際的な地球温暖化防止への取り組み
		温暖化対策への情報開示
		エネルギー資源
環境関連法令	世界の環境関連法令	3R 関連
		化学物質関連
		環境配慮設計関連
		廃棄物関連
		生物多様性関連
	日本の環境関連法令	基本となる法律
		地球温暖化対策・エネルギー関連の法律
		廃棄物・リサイクル関連の法律
		化学物質関連の法律
		自然環境・生物多様性関連の法律
		その他の重要な日本の環境法

## ➤ 合格基準

	環境エンジニア1級	環境エンジニア2級
合格基準	各分野70%以上、総合80%以上	各分野50%以上、総合65%以上

※総合は、「地球環境問題」「環境問題への対応」「地球温暖化防止」「環境関連法令」の4分野の合計点を満点とし、換算したものです。各分野を足して4で割った数値ではありません。

## ➤ 試験スケジュール

	前期	後期
検定試験日	平成29年7月2日（日）	平成30年1月28日（日）
試験時間	10:30-11:50（80分間）※途中退出可能	
申込期間	平成29年4月12日（水）～5月22日（月）	平成29年11月8日（水）～12月18日（月）
合否発表	8月中旬	3月上旬

※検定試験日、申込期間、合否発表については、予告なく変更される場合がございます。

## ➤ 学習用参考書

エンジニアのための環境エキスパート検定試験公式ガイドブック（日経BP社）

・判型：B5版 定価：3,000円＋消費税 刊行：平成26年12月より発売中

## 3. 試験会場の新規申請

### → 新規申請

「試験会場」とは、学内・企業内の内部学生・職員を対象に、学内・企業内の施設を利用した「内部受験」を実施できる会場です。新規に試験会場として申請する場合は、当ガイドランスに掲載の「試験会場認定基準」を参照し、必要な条件等について確認してください。

### ↳ 申請手続き

新規申請は、次の5点を試験センター宛てに郵送してください。

1. 試験会場申請書（新規）（様式第1号）
2. 試験会場施設報告書（様式第2号）
3. 試験会場認定に関する資料1（写真1/2）（様式第3号）
4. 試験会場認定に関する資料2（案内図）（様式第4号）
5. 事業所案内

試験センター所在地：

〒107-0052

東京都港区赤坂2-8-14 丸玉第3ビル8階

一般社団法人コンピュータ教育振興協会 エンジニアのための環境エキスパート検定試験センター

※申請書類が試験センターに届いてから、審査に1ヶ月ほどお時間がかかります。

### ↳ 試験会場区分

#### ▶ 特殊会場

①会場は、内部受験者のみを対象とした下記いずれかに該当する会場。

##### 1) 公的機関

職業能力開発促進法に基づく訓練期間（職業訓練校）

高齢・障害・求職者雇用支援に属する期間（委託は除く） 例：ポリテクセンターなど

##### 2) 学校法人

学校教育法第1条に定められた学校（高等学校、高等専門学校、短大、大学など）

学校教育法第82条に定められた学校（専修学校）

##### 3) 団体、教育機関で個人受験者を受け入れない試験会場

②年間に10名以上の受験者がいること。

※試験会場として登録できるのは、特殊会場のみになります。

## ➔ 新規会場申請の流れ

### ▶ 事前準備

試験会場として申請する場合、試験会場認定基準を参照し必要条件等を確認してください。

### ▶ 申請書類提出

試験会場認定申請書一式、事業所案内 を、試験センター宛てに郵送してください。

### ▶ 審査(書類)

受け付けた申請書一式および事業所案内を審査します。現地訪問により直接確認し、試験会場としての適合性を調査する場合があります。

### ▶ 試験会場認定書類交付

手続きが終了し、適切と認められた会場には、認定書を交付いたします。

## ➔ 試験会場の継続/廃止、変更申請

### ▶ 会場継続/廃止申請

年度更新時に、試験実施責任者専用ページに配信される「試験会場施設確認書兼申請書(継続・廃止)」の内容をご確認いただき、定められた期間内にWebにて申請してください。

なお、一般社団法人コンピュータ教育振興協会が主催する他試験の認定会場としてご登録いただいている場合も、試験毎に申請をお願いいたします。

詳細は、試験センターより送信されるメールをご確認ください。

### ▶ 変更申請

- ・試験会場移転にともなう住所変更など、申請内容に変更がある場合  
→ 様式3号、4号、5号を提出してください。
- ・試験実施責任者の変更がある場合  
→ 様式6号を提出してください。

## ➔ 試験会場特典

- ・エンジニアのための環境エキスパート検定試験公式Webページ「協力企業/教育機関案内」に掲載します。
- ・宣伝活動の一環として「エンジニアのための環境エキスパート検定試験会場」などの呼称が使用できます。
- ・公式ガイドブックを割引価格で購入できます。
- ・各種資料のご案内、団体受験者に関する合否一覧を提供します。
- ・団体受験者は、自校、自社の慣れた環境で受験できます。



## 4. 試験実施責任者の役割と試験運営の流れ

### → 試験会場における試験実施責任者の役割

試験会場は、エンジニアのための環境エキスパート検定試験を実施するにあたり、実際に試験運営の実務に責任をもって遂行できる試験実施責任者を任命し、試験センターに登録しなければなりません。登録された試験実施責任者は、実際の試験運営に際し、受験申込資料、受験票、試験資材、合否判定通知書などの取り扱いに責任を持ち、試験当日に必ず検定試験に立会うことが要求されます。

また、試験実施責任者は、試験運営に際し取り扱う個人情報については、ACSPプライバシー・ポリシー（P12参照）に準じて、その取り扱いに十分注意を払わなければなりません。

—以下に、実際の試験運営を記述しますので、必ずお読みいただき、円滑な試験運営を行ってください—

### → 試験運営の流れ

#### → 試験の告知

試験実施責任者にチラシなどを送付します。それぞれ掲示、配布してください。

#### → 内部受験申込

試験実施責任者へ、内部受験の申込方法を説明した資料を送信します。内部受験者に対して、申込の方法を説明してください。個人受験申込とは申込方法が異なります。

#### → 受験申込

内部受験専用URLより、受験申込を行ってください。

試験実施責任者専用のページより、内部受験者の申込状況を確認してください。

内部受験の場合には、内部受験者の合否結果などが試験実施責任者に通知されます。申込の際は、各受験者より同意の上、受験申込を行ってください。同意いただけない場合は、個人受験者として受験するようにご案内ください（個人受験の場合は、試験センターが設置した会場で受験いただきます）。

## ▶ 受験料振り込み

受験料の振り込みについては、事前に「個人振込」「一括振込」を選択できます。選択された方法に従って受験料の振り込みをしてください。

### ▶ 個人振込

受験者が、クレジットカードまたは、コンビニ決済を選択できます。

クレジットカード：一括払いのみとなります。

コンビニ決済：支払い案内のメールに従い、3日以内に手続きを行ってください。3日以内に手続きがない場合は、キャンセルとなります。その場合、再度、申込が必要です。

### ▶ 一括振込

試験実施責任者宛てに、請求書を送付します。指定の銀行口座に振り込みを行ってください。

## ▶ 受験者人数の確認

試験実施責任者画面にて、内部受験者の申込みが完了していることを確認していただきます。締切期日を経過してからの追加申込はできませんので、試験センターからの案内メールに従い、確認を行ってください。

## ▶ 受験票の交付

- ・ 受験票（PDF）は、申込時に登録した、「マイページ」より各受験者が確認をします。
- ・ 受験票（PDF）表示時期になりましたら、試験センターより、各受験者宛てに、受験票公開のメールを送信します。
- ・ 受験票（PDF）は、プリントアウトし、顔写真を貼付して試験当日持参します。

## ▶ 試験資材の確認と保管

試験資材を試験実施日の約1週間前に送付します。

試験資材の部数等を確認し、試験当日まで、厳重に保管をしてください。

## ▶ 試験の実施

試験当日は、試験資材に同封する「試験運営マニュアル」に基づき試験を実施してください。

大まかな流れは、下記のとおりです。

①受験者誘導→②試験実施（試験運営アナウンス、試験問題配布・回収）→③試験資材の返却

## ▶ 合否結果の交付

- ・ 合否判定通知書（PDF）は、各受験者が申込時に登録した、マイページ（個人情報登録画面）より確認をします。
- ・ 合否判定通知書（PDF）表示時期になりましたら、試験センターより、各受験者宛てに、合否結果公開のメールを送信します。
- ・ 部受験者全員の合否結果一覧は、試験実施責任者宛てに公開のご案内をいたします。

# 5. 試験会場認定基準

## ↳ 1条 事前準備

---

新規に試験会場を申請する場合は、一般社団法人コンピュータ教育振興協会エンジニアのための環境エキスパート検定試験センター（以下、試験センター）が提供する資料を参照し、試験制度の目的、運営方針等をよく理解する。

## ↳ 2条 申請書

---

### 1) 申請書類

申請書は、試験会場の認定の際に必要な書類であり、所定の申請書を提出する。

### 2) 新規申請

新規申請は、「試験会場認定申請書（新規）（様式第1号）」「試験会場施設報告書（様式第2号）」「試験会場認定に関する資料1（写真1/写真2）（様式第3号）」「試験会場認定に関する資料2（案内図）（様式第4号）」および事業所案内を提出する。

### 3) 会場継続/廃止申請

翌年度の会場継続または廃止の申請は、「試験会場施設確認書兼申請書（継続・廃止）」をもって行う（定められた期間内に試験実施責任者専用ページ上にて実施する）。

### 4) 変更申請

認定後、登録されている情報（住所、連絡先、担当者等）に変更がある場合には、必ず事前に「認定事項変更届（様式第5号）」等を提出し、承認を得るものとする。

## ↳ 3条 審査

---

会場に認定されるためには、下記の要件をすべて満たしていなければならない。

- 1) 試験運営に関して、適正な要員を出せること。
- 2) 試験会場は適正な設備を備えていること。
- 3) 公的資格の試験会場としてふさわしいこと。

## ↳ 4条 運営業務規程

---

試験会場は、エンジニアのための環境エキスパート検定試験の試験運営業務を円滑に行うこと、および個人情報保護の観点から、別途定める「試験運営業務規程」へ同意の上、誓約書を試験センターへ提出する。この誓約書は、登記上の本社または本店が提出する。同じく試験会場として登録する支社・支店がある場合については、本社・本店が同等の責任を負うものとする。

## ↳ 5条 認定

---

会場認定は、試験センターが行う。認定に際し、別途定める「試験運営業務規程」への誓約により認定されたものとする。

## ➤ 6条 認定期間

---

当該実施年度（4月より翌年3月）の単年度認定とする。

## ➤ 7条 会場の条件・種類

---

### ▶ 条件

- ① 3人掛けの机の場合は、2人掛け以下として計算する。
- ② 1人当たりの机の適正面積は、縦50cm以上×横80cm以上とする。

### ▶ 種類

特殊会場

- ① 特殊会場は、内部受験者のみを対象とした下記いずれかに該当する会場。
  - 1) 公的機関
    - 職業能力開発促進法に基づく訓練期間（職業訓練校）
    - 高齢・障害・求職者雇用支援に属する期間（委託は除く） 例：ポリテクセンターなど
  - 2) 学校法人
    - 学校教育法第1条に定められた学校（高等学校、高等専門学校、短大、大学など）
    - 学校教育法第82条に定められた学校（専修学校）
  - 3) 団体、教育機関で個人受験者を受け入れない試験会場
- ② 年間に10名以上の受験者がいること。

## ➤ 8条 同意事項

---

- 1) 試験センターが示す試験運営方針に賛同できること。
- 2) 試験運営業務規程の遵守
  - 試験会場は、試験センターの定める「試験運営業務規程」を遵守すること。
- 3) 試験の周知徹底
  - 試験の内容、実施スケジュール等を試験会場関係者および受験者へ周知徹底し、積極運営に努めること。
- 4) 事務処理
  - 内部受験者の申込受付、資材等の発送、受験料の払い込み、事務連絡等を適正に行うこと。
- 5) 適正な試験運営
  - 説明会等への参加、試験運営マニュアル等を理解し、適正な試験運営に努めること。
- 6) 試験の公正化
  - 本試験において知り得た内容については、一切外部に漏洩および利用しないこと。

## ➤ 9条 経費の負担

---

本試験実施に伴う会場費、その他関係諸経費は、試験会場側で負担すること。

## ➤ 10条 資料の提供

---

試験センターより必要に応じて試験に係わる資料の提出を求められた場合は、できる限り協力しなければならない。

## ➤ 11条 試験会場の取り消し

---

次の事項に該当する場合、認定期間中であっても、試験センターの判断で会場認定を取り消すことがある。

- 1) 本試験の概念および推進に支障をきたすような行為をした場合。
- 2) 試験運営に関して、不正行為等により公正を欠くと判断された場合。
- 3) 試験センターへの必要な報告義務を怠った場合。
- 4) 申請書の内容に事実と異なる記載をした場合。
- 5) 試験に伴う施設の用意ができず、試験の実施ができない場合。
- 6) 試験センターの決定事項に従えない場合。
- 7) 試験センターが取り消しに値する行為と判断した場合。

※認定を取り消した場合、受験者保護のため、その対象団体受験者の受験地変更を試験センターが行う。

なお、それに関わる費用は、当該会場が支払うものとする。また、試験会場側の都合により、試験運営に支障をきたし、別途費用が発生した場合、当該会場がその費用を負担するものとする。

## ➤ 12条 付記

---

試験会場認定基準に記載されていない事項およびその他変更等を生じる事項については、試験センターと当該会場が、その都度協議の上、試験センターが決定するものとする。

# 7. プライバシーポリシー

## ▶ 当協会の個人情報保護方針について

一般社団法人コンピュータ教育振興協会（ACSP）は、協会活動を行う上で取り扱う個人情報の重要性を認識し、個人情報保護に関する法令およびその他の規範を遵守するために、次の通り個人情報保護方針を定め、これを推進して参ります。

- 1) 個人情報を含む多種多様な情報を取り扱う協会活動を考慮した適切な個人情報の取得、利用、提供および管理のルールを、個人情報保護マネジメントシステムとして制定し、これを文書化するとともに、実践し、維持し、かつ、継続的に改善いたします。
- 2) 個人情報への不正アクセス、個人情報の紛失、破壊、改ざん、および漏えいなどを防止するため、適切な情報セキュリティ対策を講じます。
- 3) 個人情報の取り扱い、国が定める法令およびその他の規範について遵守します。
- 4) 会員等に対し、個人情報保護の重要性について継続的に啓発・推進いたします。
- 5) 苦情相談に対応する体制を整備し、苦情相談窓口を設置します。
- 6) 個人情報をご提供いただく場合は、あらかじめ個人情報の利用目的を明示し、同意を頂いた上で適正に取得いたします。取得した個人情報は取得時に明示した利用目的の範囲内で使用し、利用目的の達成に必要な範囲を超えた個人情報の取扱いをいたしません。また、そのための措置を講じます。

制定 2009年（平成21年）4月1日

最終改訂日 2014年（平成26年）6月11日

一般社団法人コンピュータ教育振興協会

代表理事 山田 正彦

当協会の個人情報に関するお問い合わせ先

一般社団法人コンピュータ教育振興協会（ACSP） 相談窓口

TEL：03-3560-8435 FAX：03-3560-8436

試験事業の個人情報に関するお問い合わせ先

一般社団法人コンピュータ教育振興協会（ACSP）

TEL：03-3560-8435

## ▶ 公表事項

一般社団法人コンピュータ教育振興協会（以下、「協会」という。）では、「個人情報保護方針」および関連各規程を定め、個人情報の取扱いを厳重に行っています。

### ▶ 取得する個人情報とその利用目的

協会が取得する個人情報とその利用目的は以下のとおりです。

- 1) 検定試験の受験者・申込者の情報

利用目的：検定試験の運営に関連する連絡、送付およびセミナーやその他検定試験等の案内のため。

- 2) 試験会場の会場責任者・実施責任者の情報

利用目的：検定試験の運営に関連する連絡、送付のため。

- 3) 協会が主催する各種イベントの講演者・参加者および利用者等の情報

利用目的：各種イベントの運用に関連する連絡、請求、送付および協会が発行する書籍・報告書やセミナー等の案内のため。

4) 協会が発行する書籍・報告書の購入者の情報

利用目的：ご購入いただいた書籍・報告書の送付、請求、入金確認、連絡、購入いただいたもの以外の協会が発行する書籍・報告書やセミナー等の案内のため。

5) 検定試験の受験者・申込者の情報

利用目的：検定試験の運営に関連する連絡、送付およびセミナーやその他検定試験等の案内のため。

6) 試験会場の会場責任者・検定試験実施責任者の情報

利用目的：検定試験の運営に関連する連絡、送付のため。

7) 協会内の各種活動における取引先担当者等の情報

利用目的：協会の各種活動の運営に関連する連絡、送付および協会が発行する書籍・報告書やセミナー等の案内のため。

8) 協会活動に対するお問い合わせをいただいた方の個人情報

利用目的：お問い合わせに対する回答、連絡、送付のため。

9) 協会の役員・従業員の情報

利用目的：協会運営に関連する連絡、送付、給与・賞与および諸費用の支払い、管理のため。

当サイトの機能を利用して個人情報を登録する際に、その入力内容に不備があった場合は、協会Webサイトの機能およびサービスの一部又は全部が利用できないことがあります。

▶ 個人情報の取扱いおよび管理

協会は、登録された個人情報についての安全性確保に必要となる管理を行うとともに、管理状況を定期的に確認し、必要な場合、改善等の対応を行います。

▶ 個人情報の開示／訂正／利用停止／削除

協会では、開示対象個人情報の利用目的の通知、開示対象個人情報の開示／訂正／利用および提供の停止／削除等（以下、「開示等」という。）を希望される場合、本人確認の上、遅滞なく開示等を行います。なお、開示等のご依頼に当たって、以下を公開いたします。

a.基本事項

協会の名称	一般社団法人コンピュータ教育振興協会
個人情報保護管理者の職名	事務長
所属	事務局
連絡先	03-3560-8435

b.開示等および個人情報の取扱いに関する苦情・問い合わせの申出先

連絡先	03-3560-8435
-----	--------------

c.開示対象個人情報の開示およびその利用目的の通知を行うためには料金が発生します。料金の額とその手続の方法は、以下のとおりです。

1) 開示対象個人情報の開示およびその利用目的の通知の求めに際しては、「個人情報開示申請書」のご記入とご提出をお願いしています。

「<http://www.acsp.jp/pdf/ACSP-PFORM013.pdf>」からダウンロードしてご利用ください。

2) 開示対象個人情報の開示およびその利用目的の通知の求めをする方が、本人あるいは代理人であることを確認させていただきます。免許証（本籍地は塗りつぶしてください）、健康保険証、住民票、パスポート、いずれかの写しを添付してください。代理人の場合は、本人からの委任状をご提出ください。

3) 料金は、ご依頼いただいたご本人に負担が掛からないように実費(700円+ご指定の配送料金)にて請求させていただきます。配送方法のご指定が無い場合、配送は、本人限定受取郵便(25gまで600円)とさせていただきます。

4) 本項の定めは、協会が運営する検定試験の受験者本人による登録内容確認には適用されません。受験者は検定試験センター担当者へお問い合わせください。

▶ Cookieの利用について

協会は、Cookieを、当Webサイトを利用される皆様の状況を把握し、より満足度の高いサイトを作るために利用する場合があります。しかしながら、協会ではCookieと協会が所有する個人情報に関連付けて取り扱うことはありません。協会Webサイト閲覧の際にCookieを受け付けないように設定することは自由ですが、サイト間の移動の際等に不具合を生じる場合があります。

▶ SSLによる安全性の確保について

協会Webサイトは、個人情報の登録の際に、SSL等により安全性確保に必要となる手段を講じます。

▶ 業務委託

協会Webサイトは、データ処理、サーバ等の機器管理等を第三者に委託する場合があります。この場合、機密保持契約の締結等により、委託先が個人情報の適切な取扱いを行うように管理します。本人が希望される以外に、協会Webサイトの運用・管理または登録内容の確認等のためにE-Mail、電話、郵便等により連絡を差し上げる場合があります。



## 8. 様式第1号 試験会場申請書(新規)

様式第1号

### 試験会場申請書(新規)

エンジニアのための環境エキスパート検定試験の試験会場として認定を受けたいので申請します。

平成 年 月 日

申請者 事業所名

代表者名

所在地

TEL

FAX

印

一般社団法人コンピュータ教育振興協会  
エンジニアのための環境エキスパート検定試験センター 殿

#### 【事業の概要】

(1) 事業の種類	
(2) 事業の内容	
(3) 設立年月日	
(4) 資本金の額	
(5) 常用従業員数	
(6) エンジニアのための環境エキスパート検定試験の有資格者数	名

※有資格者の氏名、認定番号を別紙にて提出のこと(自由書式)

●試験会場申請・ガイドブック購入申込等は、以下の事項に同意の上、お申込ください。同意いただけない場合は、試験会場申請登録、情報提供等ができませんので、予めご了承ください。

●記入いただいた個人情報は、試験センターが実施するセミナーや書籍発行等のご案内、アンケートの実施等で利用させていただく場合があります。

●検定試験実施に関する業務の一部を外部に委託する場合があります。個人情報の取り扱いについては、委託先と機密保持契約等を締結し、外部への漏洩、再提供の防止など不適切な取り扱いがないよう適切に管理いたします。

●提供いただいた個人情報の開示、訂正、削除を希望される場合は、本人であることを確認させていただいた上で、速やかに対応させていただきます。

本件に関するお問い合わせは、試験センター連絡先:03-3560-8438まで連絡ください。

●様式はA4版で作成してください。提出先はすべて試験センターです。※コピーしてご利用ください。

# 9. 様式第2号 試験会場施設報告書

		<table border="1" style="display: inline-table;"> <tr> <td style="width: 100px;">会場コード</td> <td style="width: 30px;"></td> <td style="width: 30px;"></td> <td style="width: 30px;"></td> <td style="width: 30px;"></td> <td style="width: 30px;"></td> </tr> </table>				会場コード					
会場コード											
様式第2号		(新規申請の場合は、会場コードに記入は必要ありません)									
<b>試験会場施設報告書</b>											
平成      年      月      日											
一般社団法人コンピュータ教育振興協会 エンジニアのための環境エキスパート検定試験センター 殿											
(1) 法人格名	フリガナ										
(2) 会場名	フリガナ										
(3) 会場所在地	フリガナ										
	〒										
(4) 試験実施責任者 連絡先TEL <sup>※1</sup>			(5) 試験実施責任者 連絡先FAX								
(6) 資産状況	1. 自社物件		2. 賃貸物件								
(7) Webページ <sup>※2</sup>	http:// ※エンジニアのための環境エキスパート検定試験公式Webページに試験会場Webページをリンクします。 掲載不可の場合は、右記「掲載不可」に○を付けてください。 ⇒ 掲載不可										
(8) 会場責任者 ※下記(9)検定試験実施責任者の管理者にあたる方	フリガナ										
	名前										
	部署名										
(9) 試験実施責任者  ※試験実施責任者「緊急連絡先TEL」は、試験実施に伴う緊急連絡先(試験当日緊急のご連絡など)として使用させていただきます。	フリガナ										
	名前										
	部署名										
	E-mail										
	生年月日		西曆	年	月	日					
緊急連絡先TEL											
(10) 試験利用可能席数	席										
(11) 受験料払込方法 <sup>※3</sup>	1. 個人振込		2. 一括振込(請求書)								
<small>           ※<sup>1</sup> 検定試験実施責任者の方とご連絡をとることができる電話番号、FAX番号を記入してください。            ※<sup>2</sup> エンジニアのための環境エキスパート検定試験公式Webページに試験会場ホームページをリンクします。リンクをご希望でない場合は、「不可」とご記入してください。リンクをご希望の場合は、URLを必ずご記入してください。            ※<sup>3</sup> 団体受験料の振込方法を選択してください。一度選択したと、前・後期ともに指定された方法にて対応させていただきます。一括払いの場合は、申込終了後に検定試験実施責任者宛てに請求書を送付いたします。また、個人払いの場合は、受験申込画面にて、クレジットカード決済または、コンビニエンスストア決済が選択可能です。振込用紙の送付はありません。            ●試験会場申請・ガイドブック購入申込等は、以下の事項に同意の上、お申込ください。同意いただけない場合は、試験会場申請登録、情報提供等できませんので、予めご了承ください。            ●記入いただいた個人情報、検定試験センターが実施するセミナーや書籍発行等のご案内、アンケートの実施等で利用させていただきます。            ●検定試験実施に関する業務の一部を外部に委託する場合があります。個人情報の取り扱いについては、委託先と機密保持契約等を締結し、外部への漏洩、再提供の防止など不適切な取り扱いがないよう適切に管理いたします。            ●提供いただいた個人情報の開示、訂正、削除を希望される場合は、本人であることを確認させていただいた上で、速やかに対応させていただきます。            本件に関するお問い合わせは、試験センター連絡先:03-3560-8438までご連絡ください。         </small>											

●様式はA4版で作成してください。提出先はすべて試験センターです。※コピーしてご利用ください。

# 10. 様式第3号 試験会場に関する資料1(写真1)

様式第3号

会場コード

(新規申請の場合は、会場コードに記入は必要ありません)

## 試験会場認定に関する資料1(写真1)

会場名

---

(1)会場の外観

ここに写真を貼付してください

●様式はA4版で作成してください。提出先はすべて試験センターです。※コピーしてご利用ください。

# 11. 様式第3号 試験会場に関する資料1(写真2)

様式第3号

会場コード

(新規申請の場合は、会場コードに記入は必要ありません)

## 試験会場認定に関する資料1(写真2)

会場名  
\_\_\_\_\_

(2) 試験に使用する教室①

ここに写真を貼付してください。

※教室を複数用意する場合は、必要枚数(1教室1枚)を貼付のこと。

(2) 試験に使用する教室②

ここに写真を貼付してください。

※教室を複数用意する場合は、必要枚数(1教室1枚)を貼付のこと。

●様式はA4版で作成してください。提出先はすべて試験センターです。※コピーしてご利用ください。

## 12. 様式第4号 試験会場に関する資料2(案内図)

様式第4号	会場コード <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/>
	<small>(新規申請の場合は、会場コードに記入は必要ありません)</small>
<b>試験会場認定に関する資料2(案内図)</b>	
会場名	<hr/>
所在地	<hr/>
交通	<hr/>
【地図】	<div style="border: 1px solid black; height: 400px; width: 100%;"></div>
<small>※会場棟・館の区別がある場合は、会場となる場所が分かるように記入すること。</small>	

●様式はA4版で作成してください。提出先はすべて試験センターです。※コピーしてご利用ください。

# 13. 様式第5号 認定事項変更届

FAX:03-3560-8436

会場コード

(新規申請の場合は、会場コードに記入は必要ありません)

様式第5号

## 認定事項変更届

平成 年度エンジニアのための環境エキスパート検定試験の試験会場認定申請書および試験会場施設報告書の内容に変更が生じたので届け出ます。

平成 年 月 日

申請者 会場名

試験実施責任者

TEL

一般社団法人コンピュータ教育振興協会  
エンジニアのための環境エキスパート検定試験センター 殿

— 記 —

<b>変更事項</b> <small>※該当する箇所にはを付けてください。</small>	1. 会場名 2. 所在地 3. TEL 4. FAX 5. 会場責任者 6. 会場責任者部署 7. その他( ) <small>※試験実施責任者に関して変更が生じた場合は、「試験実施責任者変更届(様式第6号)」にて届け出てください。</small>
<b>変更予定日</b>	平成 年 月 日より
<b>変更内容</b>	

- 試験会場申請・ガイドブック購入申込等は、以下の事項に同意の上、お申込ください。同意いただけない場合は、試験会場申請登録、情報提供等ができませんので、予めご了承ください。
- 記入いただいた個人情報は、試験センターが実施するセミナーや書籍発刊等のご案内、アンケートの実施等で利用させていただく場合があります。
- 試験実施に関する業務の一部を外部に委託する場合があります。個人情報の取り扱いについては、委託先と機密保持契約等を締結し、外部への漏洩、再提供の防止など不適切な取り扱いがないよう適切に管理いたします。
- 提供いただいた個人情報の開示、訂正、削除を希望される場合は、本人であることを確認させていただいた上で、速やかに対応させていただきます。本件に関するお問い合わせは、試験センター連絡先:03-3560-8438まで連絡ください。

●様式はA4版で作成してください。提出先はすべて試験センターです。※コピーしてご利用ください。

# 14. 様式第6号 試験実施責任者変更届

FAX: 03-3560-8436

会場コード

(新規申請の場合は、会場コードに記入は必要ありません)

様式第6号

## 検定試験実施責任者変更届

平成 年度エンジニアのための環境エキスパート検定試験の試験会場登録において、検定試験実施責任者に関する登録内容の変更が生じたので届け出ます。

平成 年 月 日

申請者 会場名

試験実施責任者

TEL

一般社団法人コンピュータ教育振興協会  
 エンジニアのための環境エキスパート検定試験センター 殿  
 — 記 —

変更事項 ※該当する箇所に○ を付けてください。	1. 試験実施責任者の変更(担当者の変更)	
	2. 登録内容の変更 ①試験実施責任者部署 ②E-mailアドレス ③その他( )	
変更予定日	平成 年 月 日より	
変更内容	変更前	氏名 :
		E-mailアドレス : @
	変更後	氏名 :
		フリガナ :
		生年月日 : 西暦 年 月 日
		部署 :
		E-mailアドレス : @
		緊急連絡先 TEL※ <sup>1</sup> :
その他 :		

※1 試験実施責任者「緊急連絡先TEL」は、試験実施に伴う緊急連絡先(検定試験当日緊急のご連絡など)として使用させていただきます。  
 ●試験会場申請・ガイドブック購入申込等は、以下の事項に同意の上、お申込ください。同意いただけない場合は、試験会場申請登録、情報提供等ができませんので、予めご了承ください。  
 ●記入いただいた個人情報は、試験センターが実施するセミナーや書籍発刊等のご案内、アンケートの実施等で利用させていただく場合があります。  
 ●検定試験実施に関する業務の一部を外部に委託する場合があります。個人情報の取り扱いについては、委託先と機密保持契約等を締結し、外部への漏洩、再提供の防止など不適切な取り扱いがないよう適切に管理いたします。  
 ●提供いただいた個人情報の開示、訂正、削除を希望される場合は、本人であることを確認させていただいた上で、速やかに対応させていただきます。  
 本件に関するお問い合わせは、試験センター連絡先:03-3560-8438まで連絡ください。

●様式はA4版で作成してください。提出先はすべて試験センターです。※コピーしてご利用ください。

# 15. 様式第7号 公式ガイドブック購入申込書

FAX: 03-3560-8436

様式第7号

## 公式ガイドブック購入申込書

エンジニアのための環境エキスパート検定試験公式ガイドブックを割引価格にて購入したく申込みいたします。

平成 年 月 日

一般社団法人コンピュータ教育振興協会  
エンジニアのための環境エキスパート検定試験センター

会場名		会場コード					
送付先住所	〒						
担当者							
部署							
T E L							
F A X							

公式ガイドブック	3,240円×80%=2,592円(消費税込)	×	冊	円
送料				円
合計金額(消費税込)				円

※送料 1冊:400円 2~5冊:800円 6~10冊:1,100円 11冊以上:1,500円

※配送には、一週間くらいかかる場合もあります。

※価格はすべて消費税込となります。

- 試験会場申請・ガイドブック購入申込等は、以下の事項に同意の上、お申込ください。同意いただけない場合は、試験会場申請登録、情報提供等ができませんので、予めご了承ください。
- 記入いただいた個人情報は、検定試験センターが実施するセミナーや書籍発刊等のご案内、アンケートの実施等で利用させていただく場合があります。
- 試験実施に関する業務の一部を外部に委託する場合があります。個人情報の取り扱いについては、委託先と機密保持契約等を締結し、外部への漏洩、再提供の防止など不適切な取り扱いがないよう適切に管理いたします。
- 提供いただいた個人情報の開示、訂正、削除を希望される場合は、本人であることを確認させていただいた上で、速やかに対応させていただきます。本件に関するお問い合わせは、試験センター連絡先:03-3560-8438まで連絡ください。

●様式はA4版で作成してください。提出先はすべて試験センターです。※コピーしてご利用ください。